

令和 6 年度
調整池流入河川等水質調査業務



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

積 算 書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

九州農政局

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業					
業務名	調整池流入河川等水質調査業務					
業務別業務名:調整池流入河川等水質調査業務【設計作業】						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S02115	技術員					
	技術員		人	33,600		歩A・単A
	*** S単 - 2号 ***					
S02116	化学的酸素要求量 (C O D)					
	化学的酸素要求量 (C O D) JIS K0102.17.1		検体	2,340		歩A・単A
	*** S単 - 3号 ***					
S02116	化学的酸素要求量(溶存態) (D - C O D)					
	化学的酸素要求量(溶存態) (D - C O D) 濾過後JIS K0102-17に準ずる.1		検体	2,790		歩A・単A
	*** S単 - 4号 ***					
S02116	浮遊物質量 (S S)					
	浮遊物質量 (S S) 環境庁告示第59号付表9.1		検体	1,620		歩A・単A
	*** S単 - 5号 ***					
S02116	全窒素 (T - N)					
	全窒素 (T - N) JIS K0102.45.1		検体	3,240		歩A・単A
	*** S単 - 6号 ***					
S02116	全りん (T - P)					
	全りん (T - P) JIS K0102.46.3.1		検体	2,790		歩A・単A
	*** S単 - 7号 ***					
S02116	アンモニア態窒素 (N H 4 - N)					
	アンモニア態窒素 (N H 4 - N) JIS K0102.42.2.1		検体	2,790		歩A・単A
	*** S単 - 8号 ***					
S02116	亜硝酸態窒素 (N O 2 - N)					
	亜硝酸態窒素 (N O 2 - N) JIS K0102.43.1.1		検体	2,700		歩A・単A
	*** S単 - 9号 ***					
S02116	硝酸態窒素 (N O 3 - N)					
	硝酸態窒素 (N O 3 - N) JIS K0102.43.2.1		検体	2,700		歩A・単A
	*** S単 - 10号 ***					
S02116	リン酸態リン (P O 4 - P)					
	リン酸態リン (P O 4 - P) JIS K0102.46.1.1		検体	2,790		歩A・単A
	*** S単 - 11号 ***					
S02116	クロロフィル a (C h l - a)					
	クロロフィル a (C h l - a) 海洋観測指針 (三波長吸光度法) .1		検体	5,040		歩A・単A
	*** S単 - 12号 ***					
S02116	月額利用料					
	月額利用料		月	11,100		歩A・単A
	*** S単 - 13号 ***					
S63003	報告書作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,263,000		歩A・単A
	*** S単 - 14号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)					
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	121,800		歩A・単A
	*** S単 - 15号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)					
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	104,200		歩A・単A
	*** S単 - 16号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)					
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km L (100km以上)		回	10,781		歩A・単A
	*** S単 - 17号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)					
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km L (100km 以上)		回	10,781		歩A・単A
	*** S単 - 18号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4,500,8cm,0		式	7,338		歩A・単A
	*** T単 - 1号 ***					
T00001	開示用成果物作成費					
			式	16,842		歩A・単A

事業名		国営造成水利施設保全対策指導事業				
業務名		調整池流入河川等水質調査業務				
業務別業務名:調整池流入河川等水質調査業務【設計作業】						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S02115	技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				33,600	算出数量 1,000 人
	単 価				33,600	
	*** S単 - 2号 ***					
S02116	化学的酸素要求量 (C O D)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	化学的酸素要求量 (C O D) JIS K0102.17,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)					
P96001	化学的酸素要求量 (C O D) JIS K0102.17	1.000	検体	2,340	2,340	
	合 計				2,340	算出数量 1,000 各単位
	単 価				2,340	
	*** S単 - 3号 ***					
S02116	化学的酸素要求量(溶存態) (D - C O D)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	化学的酸素要求量(溶存態) (D - C O D) 濾過後JIS K0102-17に準ずる,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96010		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)					
P96010	化学的酸素要求量(溶存態) (D - C O D) 濾過後JIS K0102-17に準ずる	1.000	検体	2,790	2,790	
	合 計				2,790	算出数量 1,000 各単位
	単 価				2,790	
	*** S単 - 4号 ***					
S02116	浮遊物質量 (S S)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	浮遊物質量 (S S) 環境庁告示第59号付表9,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96002		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)					
P96002	浮遊物質量 (S S) 環境庁告示第59号付表9	1.000	検体	1,620	1,620	
	合 計				1,620	算出数量 1,000 各単位
	単 価				1,620	
	*** S単 - 5号 ***					
S02116	全窒素 (T - N)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	全窒素 (T - N) JIS K0102.45,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)					
P96003	全窒素 (T - N) JIS K0102.45	1.000	検体	3,240	3,240	
	合 計				3,240	算出数量 1,000 各単位

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業				
業務名	調整池流入河川等水質調査業務				

業務別業務名:調整池流入河川等水質調査業務【設計作業】

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				3,240	
	*** S単 - 6号 ***					
S02116	全りん (T - P)		検体		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	全りん (T - P) JIS K0102.46.3.,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)地域資材単価コード (P)	P96004		深夜時間:0.0		
	3)地区資材単価コード (J)					
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96004	全りん (T - P) JIS K0102.46.3	1.000	検体	2,790	2,790	
	合 計				2,790	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,790	
	*** S単 - 7号 ***					
S02116	アンモニア態窒素 (NH4 - N)		検体		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	アンモニア態窒素 (NH4 - N) JIS K0102.42.2.,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)地域資材単価コード (P)	P96005		深夜時間:0.0		
	3)地区資材単価コード (J)					
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96005	アンモニア態窒素 (NH4 - N) JIS K0102.42.2	1.000	検体	2,790	2,790	
	合 計				2,790	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,790	
	*** S単 - 8号 ***					
S02116	亜硝酸態窒素 (NO2 - N)		検体		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	亜硝酸態窒素 (NO2 - N) JIS K0102.43.1.,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)地域資材単価コード (P)	P96006		深夜時間:0.0		
	3)地区資材単価コード (J)					
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96006	亜硝酸態窒素 (NO2 - N) JIS K0102.43.1	1.000	検体	2,700	2,700	
	合 計				2,700	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,700	
	*** S単 - 9号 ***					
S02116	硝酸態窒素 (NO3 - N)		検体		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	硝酸態窒素 (NO3 - N) JIS K0102.43.2.,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)地域資材単価コード (P)	P96007		深夜時間:0.0		
	3)地区資材単価コード (J)					
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96007	硝酸態窒素 (NO3 - N) JIS K0102.43.2	1.000	検体	2,700	2,700	
	合 計				2,700	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,700	
	*** S単 - 10号 ***					
S02116	リン酸態リン (PO4 - P)		検体		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	リン酸態リン (PO4 - P) JIS K0102.46.1.,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)地域資材単価コード (P)	P96008		深夜時間:0.0		
	3)地区資材単価コード (J)					
	4)施設機械資材単価コード (K)					

事業名 国営造成水利施設保全対策指導事業						
業務名 調整池流入河川等水質調査業務						
業務別業務名:調整池流入河川等水質調査業務【設計作業】						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P96008	リン酸態リン (P O 4 - P) JIS K0102.46.1	1.000	検体	2,790	2,790	
	合 計				2,790	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,790	
	*** S単 - 11号 ***					
S02116	クロロフィルa (C h l - a) クロロフィルa (C h l - a) 海洋観測指針 (三波長吸光度法) , , 1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)		検体		1.000 各単位	歩A 当たり算出
		地域資材 (Pコード) P96009		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96009	クロロフィルa (C h l - a) 海洋観測指針 (三波長吸光度法)	1.000	検体	5,040	5,040	
	合 計				5,040	算出数量 1.000 各単位
	単 価				5,040	
	*** S単 - 12号 ***					
S02116	月額利用料 月額利用料		月		1.000 各単位	歩A 当たり算出
		地域資材 (Pコード) P96012		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96012	月額利用料	1.000	月	11,100	11,100	
	合 計				11,100	算出数量 1.000 各単位
	単 価				11,100	
	*** S単 - 13号 ***					
S63003	報告書作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の人数	0.00人 1.00人 4.00人 8.00人 10.00人 0.00人 0.00人				
R04002	技師長	1.000	人	75,800	75,800	
R04003	主任技師	4.000	人	64,800	259,200	
R04004	技師 (A)	8.000	人	57,000	456,000	
R04005	技師 (B)	10.000	人	47,200	472,000	
	合 計				1,263,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,263,000	
	*** S単 - 14号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額) 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種 ,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日 1)設計工種 2)打合せ 3)設計用主任技師人数 4)設計用技師 (A)人数 5)設計用技師 (B)人数 6)設計用技師 (C)人数		回		1.000 回	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
		一般工種 着手前・最終				
		1.00人				
		1.00人				
		0.00人				
		0.00人				

事業名 国営造成水利施設保全対策指導事業						
業務名 調整池流入河川等水質調査業務						
業務別業務名:調整池流入河川等水質調査業務【設計作業】						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	57,000	57,000	
	合 計				121,800	算出数量 1.000 回
	単 価		回		121,800	
	*** S 単 - 15号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩 A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額)			時間的制約: なし	制約作業時間: 0.0	
	一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日			夜間制約作業時間: 0.0	冬期補正: なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間: 0.0		
	4)設計用技師 (A) 人数	1.00人				
	5)設計用技師 (B) 人数	1.00人				
	6)設計用技師 (C) 人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)					
		1.000	人	47,200	47,200	
	合 計				104,200	算出数量 1.000 回
	単 価		回		104,200	
	*** S 単 - 16号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩 A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			時間的制約: なし	制約作業時間: 0.0	
	一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 4時間, 100km L (100km以上)			夜間制約作業時間: 0.0	冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
				基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0		
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師 A 配置人員	1人				
	5)技師 B 配置人員	0人				
	6)技師 C 配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.50日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金 (税別)	7,110円				
	14)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110	
M28121	ライトバン[二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,900	1,900	
P34001	ガソリン					
	J I S 2 号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771	算出数量 1.000 回
	合 計				10,781	
	単 価		回		10,781	
	*** S 単 - 17号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩 A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			時間的制約: なし	制約作業時間: 0.0	
	一般工種, 中間, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 4時間, 100km			夜間制約作業時間: 0.0	冬期補正: なし	
	L (100km以上)			豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
				基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0		
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師 A 配置人員	1人				

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:調整池流入河川等水質調査業務【現地調査】

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名 国営造成水利施設保全対策指導事業						
業務名 調整池流入河川等水質調査業務						
業務別業務名:調整池流入河川等水質調査業務【現地調査】						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S02111	電磁流速計		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	電磁流速計			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格					
	3)単価の入力	5,000円		深夜時間:0.0		
M96001	電磁流速計					
		1.000	日	5,000	5,000	
	合 計				5,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				5,000	
	*** S単 - 2号 ***					
S02111	水質計		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	水質計			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	pH、電気伝導率			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)機械器具損料コード	M96002				
	2)機械器具規格	pH、電気伝導率				
	3)単価の入力	6,050円		深夜時間:0.0		
M96002	水質計					
	pH、電気伝導率	1.000	日	6,050	6,050	
	合 計				6,050	算出数量 1.000 各単位
	単 価				6,050	
	*** S単 - 3号 ***					
S02111	バイクン[二輪駆動]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	バイクン[二輪駆動]			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	乗車定員5名 排気量1.5L			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)機械器具損料コード	M96011				
	2)機械器具規格	乗車定員5名 排気量1.5L				
	3)単価の入力	1,900円		深夜時間:0.0		
M96011	バイクン[二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,900	1,900	
	合 計				1,900	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,900	
	*** S単 - 4号 ***					
S02115	測量技師		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード	R04023		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)労務単価算定区分	基(B)		深夜時間:0.0		
R04023	測量技師					
		1.000	人	47,100	47,100	
	合 計				47,100	算出数量 1.000 人
	単 価				47,100	
	*** S単 - 5号 ***					
S02115	測量技師補		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード	R04024		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)労務単価算定区分	基(B)		深夜時間:0.0		
R04024	測量技師補					
		1.000	人	36,900	36,900	
	合 計				36,900	算出数量 1.000 人

事業名 国営造成水利施設保全対策指導事業						
業務名 調整池流入河川等水質調査業務						
業務別業務名:調整池流入河川等水質調査業務【現地調査】						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				36,900	
	*** S単 - 6号 ***					
S02115	測量助手		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04025 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1.000	人	34,600	34,600	
	合 計				34,600	算出数量 1.000 人
	単 価				34,600	
	*** S単 - 7号 ***					
S02116	高速道路等料金		往復		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	高速道路等料金			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	消費税抜き 福岡(千代IC)～諫早IC,,			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96001				
P96001	高速道路等料金	1.000	往復	7,110	7,110	
	消費税抜き 福岡(千代IC)～諫早IC					算出数量 1.000 各単位
	合 計				7,110	
	単 価				7,110	
	*** S単 - 8号 ***					
S61020	路線測量 横断測量(深海川)		km		1,000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 横断測量			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	平地,原野,0.20,45m未満,10m,1,000台未満/12時間,0.00,0			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)地形区分 2)地物区分 3)特殊地形の補正值 4)幅区分 5)間隔区分 6)現場条件 7)特殊交通条件による補正值 8)単曲線区分	平地 原野 0.20 45m未満 10m 1,000台未満/12時間 0.00 0				
R04023	測量技師	6.400	人	47,100	301,440	
R04023	測量技師					
	外業	3.900	人	47,100	183,690	
R04024	測量技師補	7.200	人	36,900	265,680	
R04024	測量技師補					
	外業	3.400	人	36,900	125,460	
R04025	測量助手	5.300	人	34,600	183,380	
R04025	測量助手	1.500	人	34,600	51,900	
Y00004	機械経費	0.025		1,111,550	27,789	
Y00004	材料費	0.030		1,111,550	33,347	
	2.5%					
	3.0%					
	合 計				1,172,686	算出数量 1.000 km
	単 価		km		1,993,566	
Y70001	精度管理費	0.100		1,139,339	113,934	
	*** S単 - 9号 ***					
S61020	路線測量 横断測量(山田川)		km		1,000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 横断測量			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	平地,原野,0.20,45m未満,10m,1,000台未満/12時間,0.00,0			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)地形区分 2)地物区分	平地 原野				

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流入河川等水質調査業務

業務別業務名:調整池流入河川等水質調査業務【現地調査】

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)特殊地形の補正值	0.20		深夜時間:0.0		
	4)幅区分	45m未満				
	5)間隔区分	10m				
	6)現場条件	1,000台未満/12時間				
	7)特殊交通条件による補正值	0.00				
	8)単曲線区分	0				
R04023	測量技師 外業	6.400	人	47,100	301,440	
R04023	測量技師 内業	3.900	人	47,100	183,690	
R04024	測量技師補 外業	7.200	人	36,900	265,680	
R04024	測量技師補 内業	3.400	人	36,900	125,460	
R04025	測量助手 外業	5.300	人	34,600	183,380	
R04025	測量助手 内業	1.500	人	34,600	51,900	
Y00004	機械経費 2.5%	0.025		1,111,550	27,789	
Y00004	材料費 3.0%	0.030		1,111,550	33,347	
	合 計				1,172,686	算出数量 1.000 km
	単 価		km		1,993,566	
Y70001	精度管理費	0.100		1,139,339	113,934	
	*** S単 - 10号 ***					
S63005	計画準備		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技師の人数	1.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	3)技師補の人数	6.00人				
	4)助手の人数	10.00人				
	5)補助員の人数	0.00人				
	6)操縦士の人数	0.00人				
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04022	測量主任技師	1.000	人	54,600	54,600	
R04023	測量技師	2.000	人	47,100	94,200	
R04024	測量技師補	6.000	人	36,900	221,400	
R04025	測量助手	10.000	人	34,600	346,000	
	合 計				716,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		716,200	
	*** S単 - 11号 ***					
S63005	流量年表等の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技師の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	3)技師補の人数	2.00人				
	4)助手の人数	4.00人				
	5)補助員の人数	0.00人				
	6)操縦士の人数	0.00人				
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師	1.000	人	47,100	47,100	
R04024	測量技師補	2.000	人	36,900	73,800	
R04025	測量助手	4.000	人	34,600	138,400	
	合 計				259,300	算出数量 1.000 式
	単 価		式		259,300	

[illegible]

[illegible]

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流入河川等水質調査業務

業務別業務名:調整池流入河川等水質調査業務【現地調査】

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** T単 - 1号 ***					
T00001	河川水質調査		回		1,000	歩A 当たり算出
	晴天時調査(7地点)					
S02115	測量技師	2.100	人	47,100	98,910	S単 4号
S02115	測量技師補	2.100	人	36,900	77,490	S単 5号
	合 計				176,400	算出数量 1,000 回
	単 価		回		176,400	
	*** T単 - 2号 ***					
T00002	河川水質調査		回		1,000	歩A 当たり算出
	本明川調査(採水)					
S02115	測量技師	0.200	人	47,100	9,420	S単 4号
S02115	測量技師補	0.200	人	36,900	7,380	S単 5号
	合 計				16,800	算出数量 1,000 回
	単 価		回		16,800	
	*** T単 - 3号 ***					
T00003	面源調査		回		1,000	歩A 当たり算出
	晴天時調査(3地点)					
S02115	測量技師	0.900	人	47,100	42,390	S単 4号
S02115	測量技師補	0.900	人	36,900	33,210	S単 5号
	合 計				75,600	算出数量 1,000 回
	単 価		回		75,600	
	*** T単 - 4号 ***					
T00004	水位観測		回		1,000	歩A 当たり算出
	保守点検(深海川、山田川)					
S02115	測量技師	0.900	人	47,100	42,390	S単 4号
S02115	測量技師補	0.900	人	36,900	33,210	S単 5号
	合 計				75,600	算出数量 1,000 回
	単 価		回		75,600	
	*** T単 - 5号 ***					
T00005	水位観測		回		1,000	歩A 当たり算出
	月表作成(深海川、山田川)					
S02115	測量技師	1.000	人	47,100	47,100	S単 4号
S02115	測量技師補	1.000	人	36,900	36,900	S単 5号
S02115	測量助手	1.000	人	34,600	34,600	S単 6号
	合 計				118,600	算出数量 1,000 回
	単 価		回		118,600	
	*** T単 - 6号 ***					
T00011	ライトバン「二輪駆動」		日		1,000	歩A 当たり算出

[illegible]

令和6年度 調整池流入河川等水質調査業務

特別仕様書

農林水産省 九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条 令和6年度 調整池流入河川等水質調査業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局 制定「設計業務共通仕様書」（以下「設計業務共通仕様書」という。）及び「測量業務共通仕様書」（以下「測量業務共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする

(目 的)

第1-2条 本業務は、諫早湾干拓調整池流入河川等の水質に関する調査を実施するものである。

(場 所)

第1-3条 調査場所は、諫早湾干拓調整池周辺地域で図-1～図-3に示すとおりである。

(業務概要)

第1-4条 本業務の概要は、次のとおりである。

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 流入河川等水質調査 | 1 式 |
| 2. 水位観測 | 1 式 |

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第1-5条 本業務の受注にあたり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

1. 審査事項 a) ～ c) において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合。
2. 審査事項 d) において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合。
3. その他、業務計画書等示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合。
4. 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第1-6条 業務請負契約書及び設計業務共通仕様書及び測量業務共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-7条 1. 管理技術者は、設計業務共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理部門	農業－農業土木、農業－農業農村工学、農業－農村環境、建設－建設環境、水産－水産資源及び水域環境、水産－水産水域環境、環境－環境保全計画、環境－環境測定、環境－自然環境保全、環境－環境影響評価
	農業部門	農業土木、農業農村工学、農村環境

	建設部門	建設環境
	水産部門	水産資源及び水域環境、水産水域環境
	環境部門	環境保全計画、環境測定、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に関連する学術部門	
環境計量士	濃度関係	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木部門	
	建設環境部門	
	水産土木部門	

2. 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(担当技術者)

第1-8条 担当技術者は、設計業務共通仕様書第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1-9条 設計業務共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び設計業務共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1-10条 受注者は、設計業務共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(作業条件)

第2-1条 本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

1. 関係機関との調整

本業務の実施にあたっては、関係機関と十分な連絡調整を図りつつ実施するものとし、トラブル等が発生した場合は速やかに監督職員に連絡し指示を受けるものとする。

(貸与資料)

第2-2条 貸与資料は、次のとおりである。

分類	資 料 名	数 量
報告書	令和3年度 調整池流入河川等水質調査業務	1式
報告書	令和4年度 調整池流入河川等水質調査業務	1式
報告書	令和5年度 調整池流入河川等水質調査業務	1式

(貸与資料の取扱い)

第2-3条 第2-2条に示す貸与資料の取扱いは、次のとおりとする。

1. 貸与資料は、原則として複写転載を禁ずるとともに、その取扱いは十分注意し、他に使用や公表又は貸与してはならない。
2. 貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は、原則として、初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか、完了検査時に一括返納しなければならない。

(関連業務)

第2-4条 本業務と関連する業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた調査成果としなければならない。

番号	業 務 名	実施予定期間
1	令和6年度 環境調査結果とりまとめ業務（仮称）	R6年4月～R7年3月
2	令和6年度 調整池流域対策調査検討業務（仮称）	R6年4月～R7年3月

第3章 作 業 内 容

(調査項目及び数量)

第3-1条 本業務における調査項目及び数量は別紙「数量表」のとおりとする。

(作業内容等)

第3-2条 本業務における作業内容等については、次のとおりとする。

1. 計画準備

業務の遂行に必要な資料の収集及び貸与資料の整理を行い、内容を把握し、計画準備を行う。

2. 流入河川等水質調査

(1) 本業務における調査地点は、図-1、図-2のとおりとする。

また、河川水質調査及び面源調査の調査頻度、分析項目等については、別表-1のとおりとする。

(2) 現地調査

1) 河川水質調査及び面源調査の採水は、流心で行うものとする。

2) 河川水質調査及び面源調査の採水時に現地測定（水温、流量、pH、塩分）を行うものとし、各調査時の現地測定項目は別表-1のとおりとする。

なお、流量については流速計による測定を想定しているが、現地状況により流速計による測定が困難な場合は、監督職員と協議するものとする。

3) 各測定機器仕様は次表のとおりであり、同等品又はそれ以上とする。

なお、各測定機器については、事前に監督職員の承諾を得るものとする。

機 器 名		測定範囲	測定精度	備 考
電磁流速計		0～5m/s	測定値の±2%±0.005m/s	
水質計	pH	2～14pH	±0.01pH±1digit	
	電気伝導率	0μs/m～200s/m	±0.5%FS±1digit	塩分に換算

4) 各採水地点で流量がない場合は監督職員に報告し、再調査の可否について協議するものとする。

(3) 晴天時調査

1) 河川水質調査及び面源調査については毎月1回実施するものとする。

2) 晴天時調査の実施日については、先行降雨の影響がないよう晴天時に調査日を決定しなければならない。

なお、降雨の影響を避けることが困難な場合については、監督職員と協議するものとする。

(4) 本明川調査

本明川調査については、国土交通省の発注予定業務にて実施する本明川不知火橋地点での調査時に合わせて毎月2回採水し、化学的酸素要求量（溶存態）の分析を行うものとする。

調査実施日の決定については、監督職員の指示によるものとする。

3. 水位観測

(1) 本業務における水位観測地点及び作業項目は、図－3及び次表のとおりとする。

作業項目	数 量
水位観測所保守点検	月1回：深海川、山田川の各1ヶ所
水位月表等の作成	月1回：深海川、山田川の各1ヶ所
流量年表等の作成	年1回：深海川、山田川の各1ヶ所
横断測量	年1回：深海川、山田川の各1ヶ所

(2) この観測作業等の実施に際し、特に留意する点は次のとおりとする。

1) 保守点検作業は、自記水位観測所について、量水標の清掃、自記水位と量水標水位のチェック、バッテリー、記録器、時計の点検、観測所周辺の雑草刈り及び清掃を行うものとする。また、保守点検時にメモリーカードの回収も行うものとする。

また、バッテリーの電圧低下(12V以下)が確認された場合は監督職員に報告するものとする。

2) 河川については水位月表、流量月表、流量年表及び流量年図を作成するものとする。

3) 出水後、河川断面の測量を1ヶ所各々2断面行うものとする。なお、時期については、監督職員と協議するものとする。

4. 報告書作成

成果資料の点検及び取りまとめを行い、報告書を作成する。

(作業の留意点)

第3－3条 作業の留意点

設計業務共通仕様書第1－1.1条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないこととする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第3－4条 黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

ア 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記アに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（４）写真の納品

受注者は、（３）に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL (https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第４章 業務管理

（情報共有システム）

第４－１条 本業務における業務管理については、次のとおりとする。

- １．本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
- ２．情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」（農林水産省 Web サイト参照）によるものとする。
- ３．受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

第５章 打合せ

（打合せ）

第５－１条 設計業務共通仕様書第１－１０条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

初 回	作業着手前の段階
第２回	現地調査結果中間報告段階
最終回	報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度その内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打ち合わせ方法については、対面方式から Web 方式に変更する場合がある。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、設計業務共通仕様書第１－１１条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第６章 成果物

（成果物）

第６－１条 成果物を設計業務共通仕様書第１－１７条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- １．成果物の電子媒体（CD-R 若しくは DVD-R） 正副２部
- ２．成果物の出力 １部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(開示用成果物の作成及び提出)

第6-2条 第6-1条に記載している成果物(PDF ファイル)に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

1. 開示用成果物の電子媒体(CD-R 若しくは DVD-R) 1部

(成果物の提出先)

第6-3条 成果物の提出先は、次のとおりである。

長崎県諫早市高来町金崎字浜ノ道149-6

九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 環境調整課

第7章 契約変更

(契約変更)

第7-1条 業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

1. 第3章に示す「作業内容」に変更が生じた場合。
2. 第5章に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
3. 第6章に示す「成果物」に変更が生じた場合。
4. 履行期間の変更が生じた場合。
5. 関係者協議等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合。
6. その他。

第8章 定めなき事項

(定めなき事項)

第8-1条 この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙

数量表

調 査 項 目				数 量	備 考
1. 計画準備				1 業務	
2. 流入河川等水質調査					
(1) 水質分析		晴天時調査	本明川調査		
化学的酸素要求量	COD	120	－	120 検体	
化学的酸素要求量(溶存態)	D－COD	120	24	144 検体	
浮遊物質	SS	120	－	120 検体	
全窒素	T－N	120	－	120 検体	
全りん	T－P	120	－	120 検体	
アンモニア態窒素	NH4－N	120	－	120 検体	
亜硝酸態窒素	NO2－N	120	－	120 検体	
硝酸態窒素	NO3－N	120	－	120 検体	
リン酸態リン	PO4－P	120	－	120 検体	
クロロフィルa	chl－a	36	－	36 検体	
(2) 現地測定					
水温				12 回	(10地点)
流量				12 回	(7地点)
塩分				12 回	(10地点)
pH				12 回	(10地点)
3. 水位観測					
水位観測所保守点検				12 回	(2地点)
水位月表等の作成				12 回	(2地点)
流量年表等の作成				1 業務	
横断測量				1 業務	(2地点) 深海川 13m 山田川 10m
4. 報告書作成				1 業務	

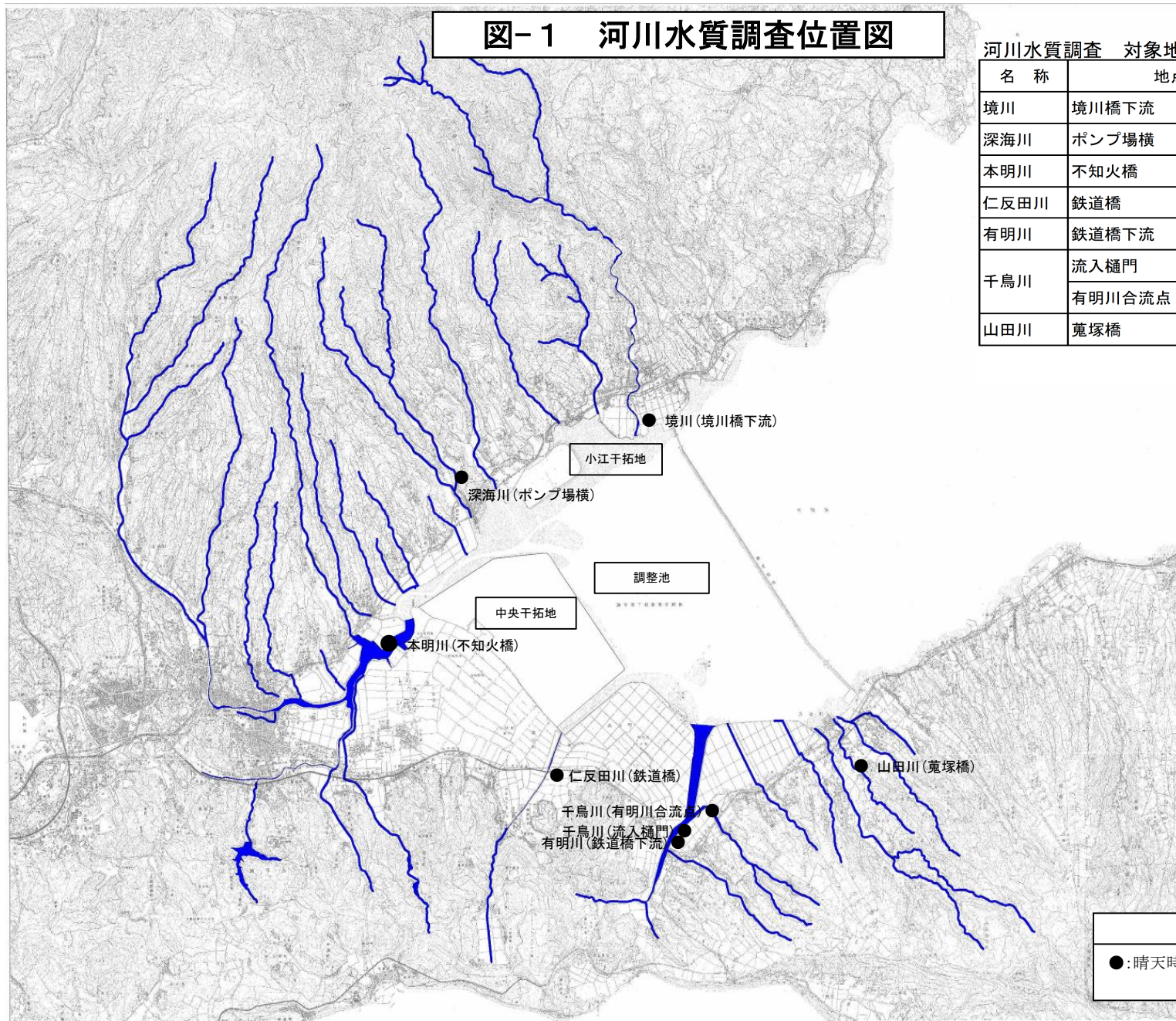
別表－1
各調査地点での調査項目及び調査頻度等

区分	項 目	略号	分 析 方 法	調査頻度	調査期間	河川水質調査								面源調査			数 量			
						本 明 川	深 海 川	有 明 川	千 鳥 川		山 田 川	境 川	仁 反 田 川	中 央 干 拓 地	小 江 干 拓 地					
						不 知 火 橋	ポ ン プ 場 横	鉄 道 橋 下 流	流 入 樋 門	有 明 川 合 流 地 点	菟 塚 橋	境 川 橋 下 流	鉄 道 橋	中 央 遊 水 池	小 江 1 号 支 線 排 水 路	小 江 2 号 支 線 排 水 路				
1. 水質調査																				
晴天時調査	化学的酸素要求量	COD	JIS K0102 17	1回/月	4月～3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 地点× 1 回/月× 12 月= 120 検体
	化学的酸素要求量（溶存態）	D-COD	濾過後JIS K0102 17に準ずる	1回/月	4月～3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 地点× 1 回/月× 12 月= 120 検体	
	浮遊物質量	SS	環境庁告示第59号付表9	1回/月	4月～3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 地点× 1 回/月× 12 月= 120 検体	
	全窒素	T-N	JIS K0102 45.2	1回/月	4月～3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 地点× 1 回/月× 12 月= 120 検体	
	全りん	T-P	JIS K0102 46.3	1回/月	4月～3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 地点× 1 回/月× 12 月= 120 検体	
	アンモニア態窒素	NH ₄ -N	JIS K0102 42.2	1回/月	4月～3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 地点× 1 回/月× 12 月= 120 検体	
	亜硝酸態窒素	NO ₂ -N	JIS K0102 43.1	1回/月	4月～3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 地点× 1 回/月× 12 月= 120 検体	
	硝酸態窒素	NO ₃ -N	JIS K0102 43.2	1回/月	4月～3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 地点× 1 回/月× 12 月= 120 検体	
	リン酸態リン	PO ₄ -P	JIS K0102 46.1	1回/月	4月～3月		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	10 地点× 1 回/月× 12 月= 120 検体	
クロロフィル a	chl-a	海洋観測指針（三波長吸光光度法）	1回/月	4月～3月									○	○	○	○	○	3 地点× 1 回/月× 12 月= 36 検体		
調査川	化学的酸素要求量（溶存態）	D-COD	濾過後JIS K0102 17に準ずる	2回/月	4月～3月	○													1 地点× 2 回/月× 12 月= 24 検体	
2. 現地測定																				
晴天時	水温		水温計	1回/月	4月～3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10 地点× 1 回/月× 12 月= 120 回
	流量		電磁流速計	1回/月	4月～3月			○	○	○		○	○			○	○			7 地点× 1 回/月× 12 月= 84 回
	pH、塩分		水質計	1回/月	4月～3月		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		10 地点× 1 回/月× 12 月= 120 回

図-1 河川水質調査位置図

河川水質調査 対象地点

名 称	地点名	晴天時調査	本明川調査
境川	境川橋下流	○	—
深海川	ポンプ場横	○	—
本明川	不知火橋	—	○
仁反田川	鉄道橋	○	—
有明川	鉄道橋下流	○	—
千鳥川	流入樋門	○	—
	有明川合流点	○	—
山田川	菟塚橋	○	—
		7地点	1地点



凡 例

●:晴天時調査地点

図-2 面源調査位置図

面源調査 対象地点

名 称	地点名	晴天時調査
中央干拓地	中央遊水池	○
小江干拓地	1号支線排水路	○
	2号支線排水路	○
		3地点

凡 例

●:晴天時調査地点

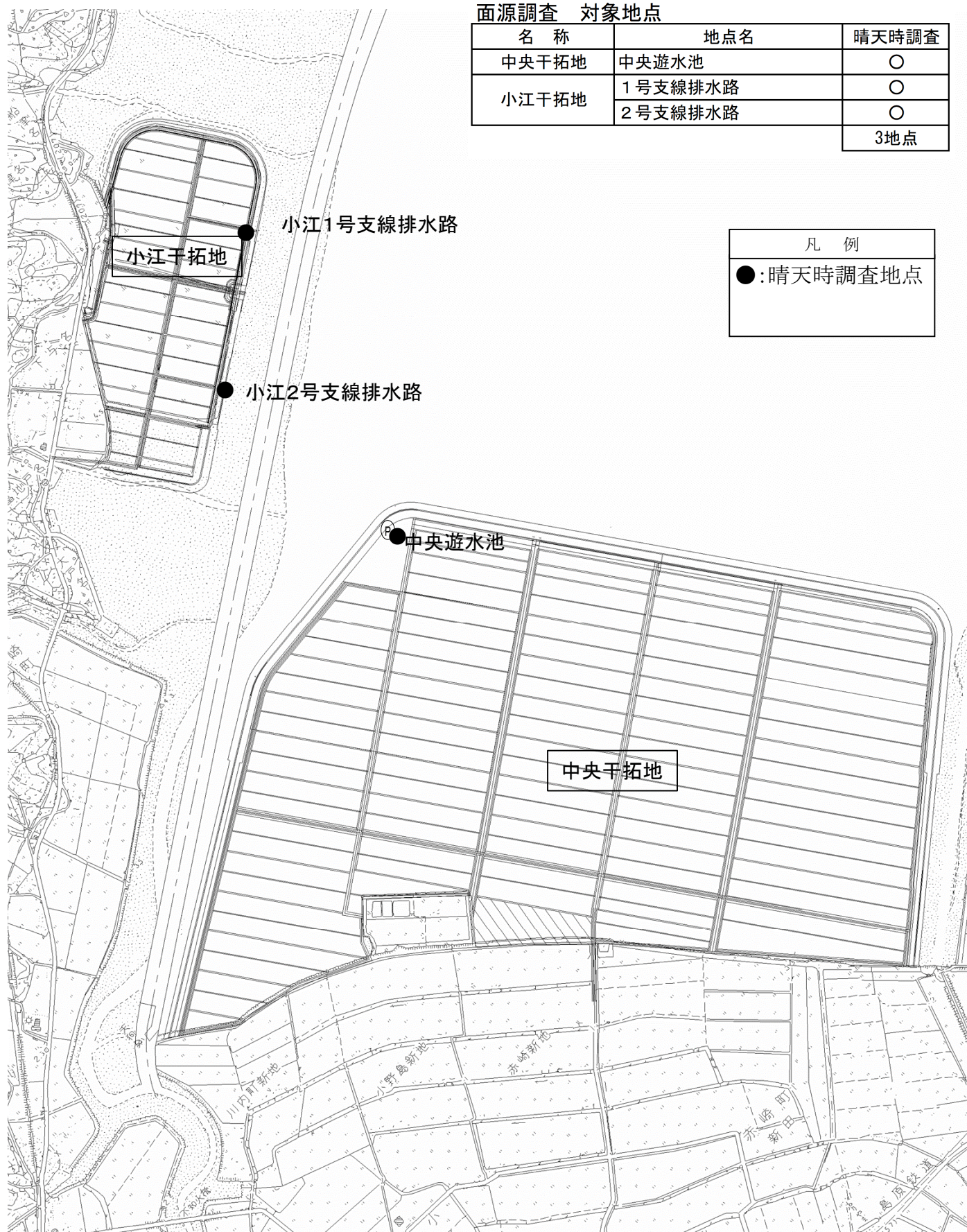


図-3 水位測定位置図

